

令和4年度スポーツ庁委託事業

令和4年度  
令和4年度《障害者スポーツ推進プロジェクト》（特別支援  
学校運動・スポーツ活動促進等事業）

成果報告書

令和5年3月  
NPO法人しいだコミュニティ倶楽部

本報告書は、スポーツ庁の委託事業として、NPO法人し  
いだコミュニティ倶楽部が実施した令和4年度《障害者スポ  
ーツ推進プロジェクト》（特別支援学校運動・スポーツ活動  
促進等事業）の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等にはスポーツ庁の  
承認手続きが必要です。

## 目次

### I 事業の概要

#### 1. 事業実施の趣旨

福岡県立築城特別支援学校の体育等の時間において障害者スポーツ指導者を派遣し、在籍児・者がスポーツの機会・内容の充実及び、競技性の高い障害者スポーツに触れることができるようにする。

また、障害者スポーツを通じて指導者の量的整備に努めるとともに、健常者と障がい者が一緒になった交流大会を開催し地域住民との交流を図り、相互理解を深める。

併せて、共生社会の実現に向けて障害者スポーツを推進していくことで、「障害者の生きがい」、「健康づくり」、「地域社会の活性化」などを図り、共生社会の実現をさらに進めていく。

#### 2. 事業の実施期間

令和4年6月30日から令和5年3月15日

#### 3. 事業内容

##### (1) 築城特別支援学校を会場としたスポーツ屋台村の開催

全ての児童・生徒を対象に、学校では体験では体験できない、ニュースポーツの楽しさと良さを味わう体験を通じて、幾度もチャレンジするなど自分の力を発揮しようとする力の育成に努めました。

##### (2) 体育授業の支援

福岡県特別支援学校知的障がい者教育校体育連盟体育大会に参加する生徒に対し、スタート、バトンパス、計測を実施した。

併せて、運動部活動の指導も実施した。

##### (3) みんなで楽しむ地域のスポーツ大会

障がい者と健常者が一緒になったニュースポーツ交流会を実施し、共生社会の実現に努めた。

##### (4) ボッチャ交流大会

特別支援学校生徒、保護者、障がい者施設入居者、健常者が同一ルールによる、ボッチャ交流大会を実施し、大会を通じて障がい者に対する理解等に努めた。

4. 事業実施日程

実施日程表(実績)

実施時期	実施事項			
	(1) ニュース スポーツ体験 教室	(2) 体育授 業	(3) みんなで楽 しむ地域の交流 大会	4) 交流大会
9月7日		体育授業		
11月8日	スポーツ屋台村			
11月14日	スポーツ屋台村			
11月15日	スポーツ屋台村			
12月8日			地域の交流大会	
2月26日				ボッチャ交流 大会
1月27日		運動部活動		
2月15日		運動部活動		

I 地域における障害者スポーツの実施機会の提供

1. 築城特別支援学校を会場としたスポーツ屋台村の開催

<実施内容及び目的>

学校では体験できない、ニュースポーツの楽しさと良さを味わう体験を通じて、幾度もチャレンジするなど自分の力を発揮しようとする力の育成に取り組む。

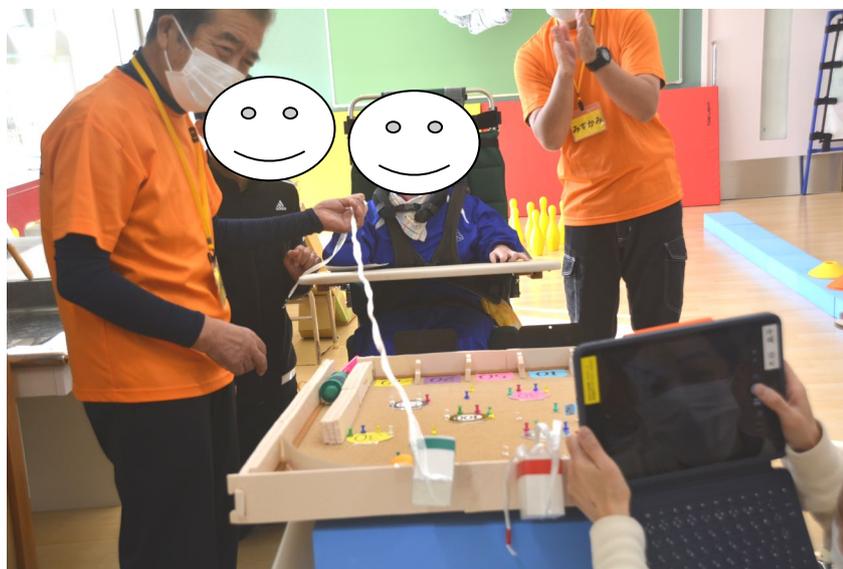
<実施方針>

屋台村の実施について、特別支援学校とニュースポーツの内容等を協議し実施。

日 時	令和4年11月8日(火) 9:00~12:30
場 所	築城特別支援学校
参加人数	知的中学部 知的中学部重複 知的中学部肢体 計68名、
内 容	知的：ツートンカラー、ビンゴボッチャ、玉入れ、 カローリング、ボトル巻き上げ、ターゲットゲーム、 ツートンカラー 肢体：エビカニビクス、ペガーボール、ビンゴボッチャ、 カローリング、ピンボール、キャッチ
意 見	・学校ではできない体験ができるため、次年度もぜひ実施してほしい ・学校にない道具が充実していて、普段できないことができる貴重な時間となったので、今後も続けてほしい

写 真

ピンボールは手作りです。手の筋力の弱い児童・生徒は、ひもを引くなどして楽しみました。非常に人気があったので、終了後、学校に寄贈しました。



日 時	令和4年11月14日（月）9：00～12：30
場 所	築城特別支援学校
参加人数	知的少学部 知的少学部重複 知的少学部肢体 計89名
内 容	知的：ツートンカラー、ビンゴボッチャ、玉入れ、カローリング、ボトル巻き上げ、ターゲットゲーム、ツートンカラー 肢体：エビカニビクス、ペガーボール、ビンゴボッチャ、カローリング、ピンボール、キャッチ
意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的にスポーツに関わろうとする意識の醸成に繋がると感じました</li> <li>・子ども達が、とても楽しいようで、いい笑顔をたくさん見ることができました。</li> <li>・最後まで集中して楽しめていたので、いろんなスポーツを体験する貴重な機会になったと思う。</li> </ul>

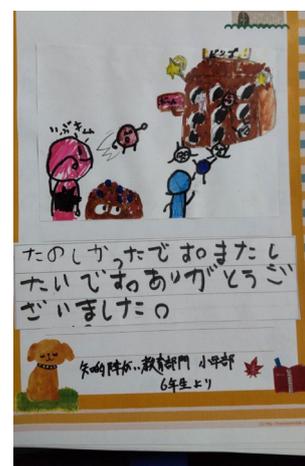
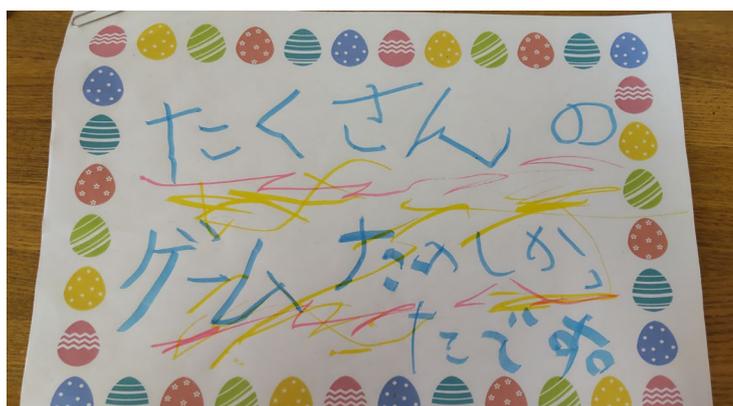
写真



日 時	令和4年11月15日（火）9：00～12：30
場 所	築城特別支援学校
参加人数	知的高等部 知的高等部重複 知的高等部肢体 計82名
内 容	知的：ツートンカラー、ビンゴボッチャ、玉入れ、 カラーリング、ボトル巻き上げ、ターゲットゲーム、 ツートンカラー 肢体：エビカニビクス、ペガーボール、ビンゴボッチャ、 カラーリング、ピンボール、キャッチ
意 見	・子ども達が、なんどもチャレンジするなど、いい笑顔がたくさん見ることができました。 ・いろんなスポーツを体験する貴重な機会になったと思う。 ・卒業後も、今日の体験を通して得たことをいろんな方面にチャレンジしてほしい。

### スポーツ屋台村児童・生徒全員からの感想文（一部）

- ・まず、先月はこの学校に来てくれてありがとうございます。ぼくが楽しかったゲームはカーリングボウリングです。なぜなら、名前のおりカーリングとボウリングを合わせたゲームでざんしんで楽しかったからです。新しいスポーツができたなら、体けんしたいです。ありがとうございます。
- ・ペットボトルあげがたのしかったですがぼくてきにはまとあてが1番たのしかったです。わざわざ学校にきていただきありがとうございます。
- ・ひっくりかえすあそびがたのしかったです。
- ・たくさんゲームたのしかったです。
- ・ターゲットゲームがたのしかったです。320点とれてうれしかったです。らい年もしたいです。
- ・みなさんへ。いっしょにゲームをしてくれてありがとう。エビカニビクスがたのしかったよ。
- ・ビンゴボッチャをしました。〇〇先生とたいけつをしました。〇〇先生に点すうでかったのでめちやくちやうれしかったです。こんなきかいをつくっていただきありがとうございます。またぜひきてください。
- ・いそがしい中、来てくださいますてありがとうございます。私の知らないすぽ一つがあったけどとてもかんたんで楽しかったです。私が一番心に残ったのは、たまいで30個ぜんぶ入れられたのでうれしかったです。スタッフさんがやさしかったので楽しい時間になりました。どれも楽しくてまたしたいと思いました。本当に楽しい時間になりました。また、ぜひ来てください。ビンゴの時あと少しでビンゴだったのでくやししかったです。ありがとうございます。
- ・来年もしたいのです。お願いします。



## 2. 体育授業の支援

### <実施内容及び目的>

福岡県特別支援学校知的障がい者教育校体育連盟体育大会に参加する生徒に対し、スタート、バトンパス、計測を実施した。

併せて、運動部活動の指導も実施した。

### <実施方針>

体育授業、運動部活動の実施について、特別支援学校と内容等を協議し実施。





### 3. みんなで楽しむ地域のスポーツ大会

<実施内容及び目的>

誰もが安心して快適な生活を送ることができる共生社会の実現

<実施方針>

障がいの有無にかかわらず、様々な年代が楽しめるニュースポーツを体験し、競技を行う事で、障害に対する理解を深め、地域交流を進める。

日 時	令和4年12月8日（木） 13：00～15：00
場 所	築上町中央公民館
参加人数	参加者42名
内 容	だるま落とし、ストラックアウト、バグジー、釣りっこ、ターゲットゲール、ペガボール
意 見	<ul style="list-style-type: none"><li>・初めて体験するニュースポーツができてよかった。</li><li>・障がい者との交流が出来て、障がい者に対する理解が深まった。</li></ul>
写 真	 

#### 4. ボッチャ交流大会

＜実施内容及び目的＞

誰もが安心して快適な生活を送ることができる共生社会の実現

＜実施方針＞

障がいの有無にかかわらず、様々な年代が楽しめるボッチャ交流大会を通じ、障害に対する理解を深め、地域交流を進める。

日 時	令和4年3月20日（日）9：00～13：00
場 所	築上町コミュニティセンターソピア
参加人数	16チーム（特別支援学校4、障がい者施設3、自治会4、行政1、しいコミ3）延べ48名
内 容	ボッチャ交流大会 予選は障がい者、健常者のグループでリンク戦 決勝はトーナメント戦 決勝トーナメントに進出できなかったチームは交流戦を実施
意 見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めてのボッチャでしたがルールが簡単であった</li> <li>・ボッチャを知らなかったがとても楽しかった</li> <li>・障害のある人と交流ができ障がい者に対する理解が増した</li> <li>・白熱するスポーツで楽しかった</li> <li>・昨年、ボッチャ講習会を受講したことにより、運営がスムーズに行えた</li> </ul>



### Ⅲ 成果及び今後の方針

#### 〈成果〉

知的障がい教育部門（小学部、中学部、高等部）、肢体不自由教育部門（小学部、中学部、高等部）全児童・生徒を対象に実施。スポーツ屋台村では学校での体育授業では体験できない、ニュースポーツの楽しさと良さを味わう体験を通して、学習能力の機会や幾度もチャレンジするなど自分の力を発揮しようとする力を育成することができた。

福岡県特別支援学校知的障がい者教育校体育連盟体育大会に参加する生徒に対し、スタート、バトンパス、走り方等を指導。生徒から、大会で上位を目指しますといった宣言があった。

また、「みんなで楽しむ地域のスポーツ大会」「ボッチャ交流大会」を通じて、健全者・障がい者の垣根を無くし、誰もが安心して笑顔で楽しめて快適な生活を送ることができる社会の一つの契機となった。

#### 〈今後の方針〉

1. 特別支援学校と連携し、ニュースポーツの体験の他に、新たに地域交流事業として、地域の皆さんと一緒に障がいのある子どもに対する理解や認識を深める機会とする。
2. 運動部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備。
3. そのための財源確保。
4. 地域における障がい者の年間の運動スポーツ機会の向上

などに取り組み、特別支援学校は勿論、社会福祉協議会及び障がい者福祉施設並びに地域等において、障害者スポーツの普及促進に努め継続的にスポーツに取り組む環境整備を図っていきたい。